

県政の課題に対する取組と提案

行財政改革の推進

- ・ 税収入の確保(特別徴収率の向上・収納方法の多様化)
- ・ 税外収入の確保(ふるさと納税額向上・広告収入の確保)
- ・ 官民連携による経費の抑制・適正化(PPP・PFI・指定管理などの活用)
- ・ 職員提案制度の活用(当事者意識の醸成と人材(財)の活用)
- ・ 県予算・決算を科目別経年比較し、自身の監査機能の向上(市議時代に実施済み)

医療費の適正化

- ・ 県民の健康づくり、健康寿命の向上と予防医療の取組み
- ・ ジェネリック医薬品の使用構成比向上の推進
- ・ レセプトデータを活用し医療費・医薬費の適正化の取組み
- ・ 健康経営(ヘルスマネジメント)意識の醸成と推進

定住人口増加に向けた取組み(力合わせる200万の堅持)

- ・ 自然や環境の素晴らしさ、首都圏近郊の利点をPRし移動人口の増加
- ・ 群馬県のブランド力向上(県民皆様の発想や発信力の活用)
- ・ 中学生まで医療費無料のアピール
- ・ 子育て支援の充実

- 子ども子育て新制度の定着及び実態の調査
- 保育園に看護師配置の助成提案
- 保育園1歳児の保育士定数見直し(1歳児5人:保育士1から4:1へ)を提案
- 放課後児童クラブの制度充実

産業振興の提案(雇用の確保)

- ・ 中小企業振興条例の研究
- ・ 企業誘致を図る産業団地の推進(栃木県産業団地面積の半分程度にとどまっている)及び優遇措置の研究・提案
- ・ 総合評価落札方式など地元企業が受注しやすい制度を研究・提案
- ・ 農業法人や農業経営の研究・提案

教育行政の充実

- ・ 学力の向上(スクールカウンセラーの勤務時間拡充や臨時介助員の確保)と体力の向上(運動の大切さ・スポーツ施設の充実)
- ・ いわゆる貧困の連鎖を解消するための、生活困窮世帯の学習支援
- ・ 重度心身障がい児施設の充実
- ・ 郷土芸能・文化の保護育成(地域活動への積極的な参加促進・日本の文化や道徳心の素晴らしさの再認識)
- ・ 規則正しい生活習慣の確立(ノーテレビ・ノーメディアの日制定の働きかけ、スマホの利用教育など)

高齢化社会に向けた取組み

- ・ 生きがいのある高齢者生活の提案・制度作り(ボランティア活動や地域の居場所作り)
- ・ 高齢者介護支援ボランティア事業の充実
- ・ 地域包括ケアシステムの構築(介護・予防・医療・生活支援・住まいの5つのサービスの提供)と先進事例の情報収集と提供

社会基盤の整備・再構築と環境保全

- ・ 県道・河川・流域下水道・県有施設の整備と保守管理
- ・ コンパクトシティの研究・提案
- ・ ごみ排出量の削減
- ・ 再生エネルギー普及促進

安心安全街づくり

- ・ 警察行政の充実
- ・ 防災教育の充実や防災士資格取得の助成提案

より開かれた県議会

- ・ 自身のHP(ホームページ)などを活用し、議員活動の見える化に取り組めます(市議会時代同様)
- ・ 議員提案条例を増やすよう努めます
- ・ 県政報告会を開催します



市議会議員1期4年(平成22年5月~26年4月)実績

定期議会16回全てにおいて、一般質問を行う。

福祉・子育て支援

- ・ 24年6月議会一般質問において、不妊症対策や支援について提案→25年より特定不妊治療助成制度開始。

- ・ 24年3月議会一般質問において、生活保護からの脱却と貧困の連鎖の解消について提案→25年度より、ハローワーク職員OBを活用した就労支援。生活保護世帯の中学生の学習支援体制開始。

産業振興

- ・ 23年12月議会一般質問において、「地産地消推進の店」認定事業開始を提案→24年度から本格実施。
- ・ 23年12月経済市民常任委員会にて、トマト黄化葉巻病の感染予防対策を要望→チラシにて周知。
- ・ 24年9月議会一般質問において、企業誘致制度を他市と比較し更なる充実策を提案→既存の企業立地促進奨励金を見直し、建物や償却資産なども含め適応範囲を拡大した内容で25年度から奨励金制度変更済み。
- ・ 24年12月議会にて、中小企業融資に係る制度見直しを提案→25年度中小企業活性化資金制度の金利利率を低減した内容に変更済み。

財政改革

- ・ 23年税外収入の確保策として、23年6月議会一般質問において、庁舎内の自動販売機設置に伴う入札制度導入を提案→24年4月から7台入札制導入。約350万円の歳入増。



防犯灯のLED化

- ・ 22年3月議会一般質問においてエスコ事業の導入について、23年3月及び24年12月議会一般質問において、防犯灯のLED化をエスコ事業にて提案→26年3月末までに、市内約11000基の全ての防犯灯をエコ事業にてLED化実施。経費削減効果も約1000万円。

話題づくり

- ・ 24年6月・9月議会一般質問において、原付バイクのご当地ナンバーの導入を提案→25年12月導入。

原動機付自転車	50cc以下【白色】		小型特殊自動車(農耕用・その他)【緑色】
	50ccを超え90cc以下【黄色】		
	90ccを超え125cc以下【黄色】		
	ミニカー【水色】		

- ・ 24年9月議会一般質問において、市HPを活用して動画(YouTube)の配信を提案→25年9月から動画配信開始。



山王町公民館にて市政報告会

議員活動の見える化に努める

- ・ 16回の議会一般質問日程を後援会に案内。述べ500名以上の方が議場に傍聴に来て頂く。
- ・ 市政報告会を23・24・25年5月に10会場にて実施。市政報告書を6回作成し、地元を中心に配布(内容についてはHP掲載)。
- ・ 自身のHPに研修や一般質問内容など活動報告を掲載。また、ほぼ毎日活動日誌を記載公開。

市議会議員で学んだ事項や経験を県政へ反映します!

詳しくは、大和いさおHP(活動内容・政策課題)をご覧ください。